

トピックス



大阪市北区天満橋 1-8-75 TEL 050-3160-6763

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>

「日本美しい森 お薦め国有林」

林野庁では、優れた自然景観を有するなど、観光資源として潜在的魅力が認識されるレクリエーションの森を「日本美しい森 お薦め国有林」とし、全国で93箇所を選定したところです。

近畿中国森林管理局管内においては、安宅林風景林（石川森林管理署）など20箇所が選定されたところであり、これら選定されたレクリエーションの森においては、今後3年間でWEBサイトの整備等の情報発信や修景伐採等の環境整備を行い、観光客に美しい森林景観、森林浴を味わってもらえるよう、周辺地域と連携を図り、観光客が立ち寄りやすい環境となるよう整備を実施していくこととしています。

「日本美しい森 お薦め国有林」 近畿中国森林管理局管内（20 箇所）



8月11日は、『山の日』です。

『山の日』の意義は、「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」とされています。

山の恵みを感じに出かけてみませんか？

詳細は、<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/yamanohi/index.html> をご覧下さい。

「日本美しの森 お薦め国有林」

近畿中国森林管理局管内（代表例 6 箇所）

安宅林風景林(安宅の関):小松市



所管:石川森林管理署

近江湖南アルプス自然休養林(奇岩)
:大津市・栗東市



所管:滋賀森林管理署

東山風景林(清水寺):京都市



所管:京都大阪森林管理事務所

嵐山風景林(嵐山と渡月橋):京都市



所管:京都大阪森林管理事務所

高取山風景林(高取城跡):高取町



所管:奈良森林管理事務所

扇ノ仙森林スポーツ林(キャンプ場)
:八頭町



所管:鳥取森林管理署

ニュース

職場体験学習を受け入れ

【島根森林管理署】 5月17日～18日に美郷町立大和中学校の教育活動である「職場体験学習」が実施され、邑智・大和森林事務所で1名の生徒を受け入れました。

この活動は、毎年中学2年生を対象とし、町内の各種職場で仕事を体験することにより、今後の学校生活や進路選択に活かす事を目的としています。

生徒との事前打合せでは、知らない大人達と接する職場体験に不安を感じているようでしたが、受け入れる側も同じだよと話しかけると、「昨年の森林教室で森林・林業に興味を持ち、この職場を選んだ」ことなどを話してくれました。



職場体験1日目午前中は、森林管理署の仕事、日本の森林と国有林、地図の見方等を森林官より説明しました。

午後には生産事業現場に移動し、立木の伐倒、枝払・造材等作業や木材市場を見学しました。



木材が山積みされた市場の光景に興味を持ち、所長さんからの説明に聞き入っていました。



2日目は最初に、境界予備調査を実施しました。現地は歩道縁に境界標が連なっている箇所、図面とモバイルマッパーを手に、ペンキやテープの跡を探しながら、コンクリート標を見つけます。わかりにくい箇所では前後の点から距離を測り、境界標をすべて見つけることが出来ました。



その後、保育間伐事業地の作業状況を確認しましたが、履ききれない長靴で山道を歩くのにちょっと疲れた様子でした。



最後に、間伐調査を実施しました。輪尺等で標準地内を調査しましたが、どの木を間伐するのか選ぶのに苦労していました。

後日、2日間の職場体験に対して、生徒よりお礼の手紙が届きました。「良い経験となりました。今後の生活や進路に活かしたい。」と書かれており、森林管理署として、森林・林業の重要性や、国有林の意義を若い人たちに伝えていきたいと改めて思いました。

『新たな低コスト造林普及に向けた現地検討会』の開催

【和歌山森林管理署】 5月25日～26日、和歌山森林管理署管内において、国有林フォレスターによる民有林への支援活動の一環として、三重森林管理署、奈良森林管理事務所、和歌山森林管理署の合同による現地検討会を開催しました。当日は、三重、奈良、和歌山の各県の林務担当者や水源林整備事務所、森林組合、林業事業体などの民有林関係者、森林管理署等の担当者が2日間で延べ211名参加しました。

25日は、和歌山森林管理署長から「紀伊半島の3県が一丸となって林業の成長産業化に取り組んでいく」との開催挨拶の後、和歌山署管内の宮城川国有林内の平成28年度一貫作業システム実行箇所において、和歌山署森林技術指導官からコンテナ苗の活用による



地拵の省力化や下刈回数の縮減、植栽本数の縮減、シカ防護柵設置の工夫などの説明を行いました。



また、26日には、田辺市内の会場で低コスト造林に関する意見交換会を実施しました。参加者からは、「コンテナ苗の有効性」や「シカ防護柵の斜め張り

の効果」、「2,000本植えの施業体系」、「保護伐の伐区設定の考え方」など、多くの質問や意見が出され、活発な意見交換となりました。また、近畿中国森林管理局森林整備部長からは、「林業の生産性の向上や低コスト化について、コンテナ苗の導入や一貫作業システムなど、民有林では試行錯誤をすることが難しい新たな試みに国有林が先導的に取り組み、現地検討会などを通じて成功例や失敗例を関係者間で共有し、発展させていくことが重要」との講評があり、その後、田辺市内に所在する株式会社山長商店の協力を得て、プレカット工場の見学を行い現地検討会を終了しました。



との講評があり、その後、田辺市内に所在する株式会社山長商店の協力を得て、プレカット工場の見学を行い現地検討会を終了しました。

両日を通して、参加者からは、「事業を実施した現場で説明を聞くことで、より深く理解することができた」、「意見交換の時間が短かった」、「架線系の現地検討会を開催してほ



しい」などの感想があり、今回主催した3署等とも、今後とも引き続き民有林支援に取り組んでいくこととしました。

中学生の職場体験を受け入れ

【広島森林管理署】 6月15日～16日の2日間、広島市立翠町中学校の3年生2名が、職場体験学習のため広島森林管理署を訪れました。

この職場体験学習は、①自己の適性や職業に対する理解と関心を深めさせる ②望ましい職業観を育てる ③社会人としての適応力を伸ばす ④地域社会との連携を深めることを狙いとした、総合的な学習として翠町中学校が取り組んでいることに協力したものです。

1日目は職員から森林の重要性や国有林についての講義を受けた後、市内の国有林に移動し、境界標の点検をしたり、コンパス測量を体験しました。職員の指導の下、初めて触る測量機器にもすぐに慣れ、てきぱきと測量を行いました。

2日目は、平成26年に発生した、広島豪雨災害の復旧工事箇所、治山事業の重要性を学びました。また、森

林整備に必要な技術として、測樹や間伐作業を体験しました。

短い期間ではありましたが初めて訪れた職場ということもあり、2名とも緊張していましたが、様々な体験作業等に一生懸命に取り組む姿勢に、職員も最後は拍手でエールを送りました。



ひろしま「山の日」県民の集い

【広島森林管理署】 好天に恵まれた6月4日（月）、ひろしま「山の日」県民の集い（ひろしま「山の日」県民の集い実行委員会、中国新聞社、中国放送主催）の開会式が、メイン会場である大崎上島町で開催されました。

今年で16回目を迎えたこの行事



は、毎年メイン会場を県内市町で持ち回り、今年は広島県内13市町の14会場で開催され、県民の山や森林に対する理解や関心を深める貴重な機会となっています。開会式には今井林野庁長官、斎藤広島森林管理署長が来賓として招かれ、長官からの祝辞の後、広島県緑化功労賞の



授賞式、地元幼稚園児による合唱、「山の日宣言」と滞りなく進み、最後に長官をはじめ6名によるサクラの記念植樹で締めくくられました。

お知らせ

水都おおさか森林の市 2017
『森林と木材！』

フォトコンテスト

「あなたが感動し、伝えたい森林での発見！森林での体験！木材との触れあい！」をテーマとした作品を募集！

近畿中国森林管理局では、10月22日（日）に開催される水都おおさか森林の市2017と共催し、森林が社会にもたらす様々な恩恵や木材利用への関心・理解を深めていただくことを目的として、フォトコンテストを開催します。

＊ 募集部門

- ・森林で見つけた動植物（昆虫・動物・植物）
- ・森林での体験・活動（里山整備、森林環境教育など）
- ・木材と人との触れあい
（木材や木製品・木造建築などと人との触れあい）

＊ 募集内容

感動し伝えたい森林や木材への思いなどをいずれかの部門で、組写真（2枚か3枚で1組）とコメント・メッセージ（200字程度）

作品は、デジタル写真をA4判にプリントしたもので、ご応募ください。

＊ 募集締切

8月31日（木曜日）当日消印有効

＊ 表彰式・発表会

水都おおさか森林の市会場（近畿中国森林管理局）で行います。
（10月22日（日）13時～14時）
当日、応募作品すべてを会場内に展示します。

＊ 撮影場所

近畿中国森林管理局管内とします。
（石川県、福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、和歌山県、兵庫県、奈良県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）

＊ 応募先・問い合わせ先

箕面森林ふれあい推進センター
「森林と木材！フォトコンテスト」係
〒530-0042
大阪府大阪市北区天満橋1丁目8-75
TEL：050-3160-6745
FAX：06-6881-2055
メールアドレス：kc_fureai@maff.go.jp
詳細：http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/press/minoo_fc/170531.html

森林のギャラリー（局庁舎1階）

- 7/3～7/26 白山の豊かな自然～白山白川郷ホワイトロード開通40周年を迎えて～【公益財団法人石川県林業公社】
- 7/3～7/26 平成28年度森林と木材！フォトコンテスト入賞作品紹介【企画展示 箕面森林ふれあい推進センター】
- 7/27～7/30 ドールハウス五番街作品展 in 大阪
【ドールハウス五番街】
- 7/31～8/4 第5回「ノルド・スケッチ作品展」
【ノルド・スケッチ】
- 7/31～8/18 国立公園魅力紹介【近畿地方環境事務所】

花 草 木

今月の花草木は「ムラサキツユクサ（紫露草）」です。

ムラサキツユクサは、別名「ホタルグサ（蛍草）」といい、ツユクサ科ムラサキツユクサ属の多年草です。

原産地は北アメリカで、5月～8月に開花します。青紫色や赤紫色の花が早朝に咲き、午後にはしぼんでしまう一日花です。

ムラサキツユクサは観賞用として多く栽培されており、半常緑性で、開花期が長く初心者でも育てやすい特性があります。

花言葉は、「知恵の泉」「淋しい思い出」「ひとときの幸せ」「尊敬」などです。

シリーズ『国有林 最前線!』

森林(もり)のギャラリー展示 技術普及課

近畿中国森林管理局では、局庁舎1階の展示ギャラリー「森林(もり)のギャラリー」を農林水産業の情報発信基地と位置づけ、一般募集で展示を希望された団体等と連携を図りながら、森林の保全・整備及び木材利用の促進、農林水産業、農山漁村及び中山間地域等の振興に関する情報を発信しています。

展示ギャラリーは、平日の9時から17時まで開館しており、入場は無料です。

お近くにお越しの際は、どうぞお立ち寄りください。



	展示期間	土日祝日 展示	展示テーマ等	主な展示	展示団体等
8月～	8/7 ～ 8/31		神々の国しまねの木～縁結びプロジェクト～	木製品	島根県大阪事務所
	8/17 ～ 8/22		森林(もり)のえほんであそぼ2017	絵本・おもちゃ	ピノキオ絵本で遊ぼう会
9月～	9/4 ～ 9/27		農業・農村のいろいろな働き(多面的機能)	パネル	近畿農政局 消費・安全部 消費生活課
	9/4 ～ 9/20		治山課の業務紹介	パネル	企画展示(治山課)
	9/21 ～ 9/27		楽美会・作品発表会	絵画	楽美会(らくびかい)
	9/28 ～ 10/2	○	第53回 竹扇会書展	書	竹扇会(1)
10月～	10/3 ～ 10/8	○	四季のイッピン	木工品	日本日曜大工クラブ 大阪支部
	10/10 ～ 10/13		いちよう大学同窓会文化祭	絵画・写真・書	いちよう大学同窓会
	10/16 ～ 10/27		「森林の市2017」 *2) 国有林の取組紹介 (各課等の業務紹介他)	パネル	企画展示(技術普及課)
	10/30 ～ 11/5	○	現代木版画サロン展	木版画	NHK文化センター 梅田木版画教室

*2) 今年の「森林(もり)の市」は 10月22日(日曜日)に開催します

滋賀森林管理署 大河原治山事業所 治山技術官 瀧沢 学

大河原治山事業所は滋賀県の東南部の甲賀市に位置し、鈴鹿国定公園内の滋賀県側に所在する国有林内で治山事業を行っています。

当該地域は度重なる大雨等の影響により森林の荒廃が著しかったため、昭和32年及び41年に保安林整備臨時措置法(昭和28年の九州・関西の大水害発生を契機に制定されたもの)による民有林の買入れ等を行い、昭和33年より大河原治山事業所を設置し、緊急的に保安林を整備して森林の持つ保安林機能の回復及び下流域への有害な土砂流出被害を防止するための治山工事を進めてきました。

現在では、森林が復元し事業の効果が現れている箇所もありますが、地形が急峻で厳しい気象条件等も相まって、現在においても山肌が剥き出しの箇所もあり、引き続き対応が必要です。また、近年ではシカの食害等により対策工事施工後の緑化が進まないこともあり、いかに植生を回復させていけるかが今後の課題となっています。

当事業所では、これからも現地地の状況をしっかり把握し、過去の施工例も参考にしながら新たな工法も取り入れるなどして、効果的な治山事業を実施してまいります。



森林荒廃の状況



治山工事の施工状況



現在の状況